

令和3年度入学者選抜試験問題（後期日程）

（地域学部地域学科人間形成コース）

「総合問題」出題意図

【I】

問題文は、教育困難校の状況改善にあたって、子どもの親たちが、地域と学校を巻き込みながら課題解決に取り組んでいった事例が紹介されている。この問題文に関する問1、2より、文章を理解し構成する能力、子どもを取り巻く教育環境について深く考えることができる力を問うている。

問1

本文中に示される事例について、筆者が教育困難校に関わっていくなかで問題の所在を理解していく一連の流れを捉える読解力と、話の前後関係を適切に整理して論述する理論的表現力をみる。

問2

本文中に示される事例について、親たちの取り組みによって、子どもの教育環境に関する問題にどのような変化をもたらされたのかを捉える読解力と、適宜、文中の具体的事例を取り上げて説得的に論述する理論的表現力、当該問題の構造的側面に思考をめぐらせる力をみる。

【II】

グラフを読み科学的リテラシーを問う問題。異なるデータを比較する際のデータリテラシーを見る。

問1および問2

異なる2つのタイプの図から客観的に事実を読み取る能力、事実から論理的に思考し言語化する能力、事実と自身の考えを分離する能力を見る。

問3

自尊感情はその概念から自殺と関連付けて考察されることがあるが、図1と図2は、縦軸の単位の性質が違う、母集団が違う、時代が違う、疑似相関等、直接関連付けるにはいくつかの問題点が存在する。そのうちの1つ以上について指摘することができるか等を問うことにより、異なる2つのタイプのデータを比較する際のデータリテラシーの能力を見る。